****
★☆★☆★ メルマガ 素形材（第３８２号）★☆★☆★【発行日：2022 年 8 月 19 日】
****

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】
Ａ-1. オンライン素形材技術研修講座「軽合金鋳物の生産技術」のご案内 締切迫る！
Ａ-2. オンライン素形材技術研修講座「鋳鋼の生産技術」のご案内 締切迫る！
Ａ-3. オンライン素形材技術研修講座「銅合金鋳物の生産技術」のご案内
Ａ-4. オンライン新素形材産業動向研究会
「自動車の電動化に係る動向と政策について 」のご案内
Ａ-5.「第６０回素形材産業優良従業員表彰」【締切：８月３１日】
Ａ-6. 月刊誌「素形材」2023 年 1 月号特集掲載原稿募集のご案内

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】
Ｂ-1. 月刊誌「素形材」令和 4 年 8 月号（Vol.63,No.8）　New★
Ｂ-2.「新版 鋳鋼の生産技術」（令和 4 年 7 月発行）

Ｃ．素形材業界関連ー募集・トピックスー【●●☆●】
Ｃ-1. オンライン教育講座「状態図・相平衡・拡散の基礎」　New★
「材料強度の基礎」　開催のご案内
【公益社団法人日本金属学会】
Ｃ-2. 金属学会セミナー（特別講座）「拡散解析：基礎から最先端へ」　New★
【公益社団法人日本金属学会】
Ｃ-3. 第 90 回　塑性加工技術フォーラム　New★
「電動化社会の実現に向けたモータ技術の動向と今後の展望」
（諏訪圏工業メッセ見学および記念講演聴講付き）
【一般社団法人日本塑性加工学会】
【諏訪圏工業メッセ 2022 実行委員会】
Ｃ-4. 第 176 回塑性加工学講座「板材成形の基礎と応用 ～基礎編～」　New★
【一般社団法人日本塑性加工学会】
【一般社団法人東京都金属プレス工業会】
Ｃ-5. 2022 年度　第 2 回熱処理技術セミナー　New★
ー熱処理応用講座ー
「カーボンニュートラル社会へ貢献する工業炉・熱処理技術の進化」
【一般社団法人日本熱処理技術協会】
Ｃ-6. 第 347 回塑性加工シンポジウム＜Web 開催＞
「高強度材料の成形と高精度成形」　【一般社団法人日本塑性加工学会】

Ｄ．素形材産業政策関連ートピックス・募集等ー【●●●☆】
Ｄ-1. 統計　【経産省】New★
Ｄ-2. 自動車の電動化に伴って影響を受ける中堅・中小自動車部品サプライヤーの業態転換・事業再構築を支援　【経産省】New★

※※※

Ａ-1. オンライン素形材技術研修講座「軽合金鋳物の生産技術」のご案内 締切迫る！

　素形材センターではオンラインで素形材技術研修講座を開催いたします。本講座は、正しい理論に裏付けされた技術の習得及び現場の諸問題に的確に対応し、現場をリードできる技術･技能者を育成するために、理論と実際をテーマに、現場の経験を講義の中に多く取り入れるものです。受講者は、現場経験 3～5 年程度の方、現場経験は長いけれども、改めて理論的知識を習得したい方などを対象としています。皆様のご参加をお待ちしております。

■日時　　9 月 2 日(金)、9 日(金)、16 日(金)　3 日間（Cisco Webex を使用）

9 月 2 日(金)
・鋳造用アルミニウム合金の特性と動向　・溶解および溶湯処理
日軽エムシーアルミ(株)　堀川　宏　氏

9 月 9 日(金)
・各種砂型鋳造法と適用事例　・金型鋳造法と適用事例
森田技術士事務所　森田茂隆　氏

9 月 16 日(金)
・鋳造合金の凝固・鋳造性　・アルミニウム合金の熱処理、塑性加工による品質向上
日軽エムシーアルミ(株)　北岡山治　氏
・鋳物製造の工法選択と品質管理
日産自動車(株)　林 憲司　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1147/202208021348259553.pdf

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp
∞∞∞

秋田大学　麻生節夫　氏
・鋳鋼品の鋳造方案の基礎と鋳型概論
元(株)神戸製鋼所　久保晴義　氏
・鋳鋼品製造におけるデジタル技術の活用
(株)木村鋳造所　菅野利猛　氏

9 月 14 日(水)
・耐熱鋼鋳鋼の材質特性、製造技術及び製品用途
(株)クボタ　富田雅之　氏
・鋳鋼品の鋳造方案演習
(株)川口金属工業　松浦雅博　氏
・鋳鋼品の後工程と品質管理
小林技術士事務所　小林良紀　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/1079/202207061352167317.pdf

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp
∞∞∞

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部
e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp
∞∞

Ａ-4. オンライン新素形材産業動向研究会
「自動車の電動化に係る動向と政策について」のご案内

当センターでは、賛助会員の皆様に、情報提供と意見交換の場として「新素形材産業動向研究会」を立ち上げております。今年度第２回研究会を、下記の通り開催します。今回は、素形材経営セミナーとの共催として、多くの皆様にご参加いただきたく、広くご案内申し上げます。ご希望の方は、9/6（火）までに、会社名・参加者氏名・TEL・メールアドレスを記入の上、下記アドレスまで、お申込み下さい。

（＊素形材センター会員の方は参加費無料です。その他の方はお問い合わせください。通信容量等の関係で、お申込み多数の場合は、お断りする場合がございます。予めご了承ください。）

【開催概要】

◆日　時：　令和４年９月８日(木)　13:30～15:00
◆場　所：　WEB（オンライン形式）による開催
◆テーマ：　「自動車の電動化に係る動向と政策について」
◆講　師：　経済産業省 製造産業局 自動車課　課長補佐　大崎　友和氏

【お申込み・問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　　研究会事務局　（担当：中野、佐藤）
e-mail: kikaku@sokeizai.or.jp
∞∞

Ａ-5.「第６０回素形材産業優良従業員表彰」【締切：８月３１日】

素形材センターでは、「第６０回素形材産業優良従業員表彰」の募集を６月１日から開始いたしました。
毎年１１月を素形材月間とし、素形材産業の重要性を広く社会にご理解いただき、且つ、素形材産業に携わられる素形材企業の皆様の日頃の功績を称えるとともに平素の労苦に報いるため、素形材月間事業の一環として素形材産業優良従業員表彰事業を実施しております。
本年も、令和４年１１月４日(金)の素形材月間記念式典におきまして、経済産業省や業界の幹部も参列して表彰式を実施する予定でおります。

●素形材産業優良従業員表彰
本賞は、技術、技能または事務処理が優秀な方で、品質・生産性向上などに貢献、あるいは勤続年数２０年以上を精勤して他の模範となっている方を表彰するものです。

●募集締切：令和４年８月３１日(水)

詳細は以下をご確認ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/46/#block165-172
∞∞

Ａ-6. 月刊誌「素形材」2023 年 1 月号特集掲載原稿募集のご案内
--- 掲載は無料です --- 【応募締切：10 月 28 日】

今年度も月刊誌「素形材」令和 4 年 1 月号に特集「わが社の素形材技術最前線」を企画しました。
本特集では、自社で開発（他機関との共同も含む）あるいは実用化された素形材技術や素形材製品をご紹介いただけます。貴技術や製品を需要業界および素形材関連業界、さらには広範囲な研究者・技術者に広く知っていただき、連携を図り、貴社事業の強化・拡大に繋がるきっかけになればと考えております。
◆掲載の仕様は１テーマ・１ページ（図表、写真含む）で、
１社３テーマまで掲載できます。
◆また本特集の掲載を経由して、次年度の素形材産業技術賞へのご応募も可能です。
素形材センターが応募書類の作成をお手伝いします。
【応募締切】
令和 4 年 10 月 28 日
【応募方法】
応募方法の詳細・応募用紙などは、下記をご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/30/detail=1/b_id=482/r_id=200#block482-200
【お問合せ・原稿提出先】
一般財団法人素形材センター 業務部 E-mail：gyoumu@sokeizai.or.jp

※※※

門書として、バイブル的に活用いただいています。一方、今日の鋳鋼の生産現場においては、生産技術の向上に加えAI, IT/IoT 活用等による生産性の向上など、急激な変化が進行中です。こうした状況等の変化も踏まえ、現状にマッチした内容で、より解り易くコンパクトな「新版 鋳鋼生産技術」を発行することなりました。本書は月刊誌「素形材」に令和元年9 月から計19 回にわたり掲載したものに一部加筆し、合本版として1 冊にまとめたものです。多くの方にお役立ていただきたく、この機会に是非ともご購入の検討をお願いします。

【目次】
第１章　　総論
第２章　　炭素鋼鋳鋼の材質特性
第３章　　低合金鋼鋳鋼の材質特性
第４章　　溶解、精錬
第５章　　鋳造方案および鋳型
第６章　　型ばらし・鋳仕上げ・溶接補修
第７章　　熱処理（炭素鋼鋳鋼・低合金鋼鋳鋼）
第８章　　高合金鋼鋳鋼品の特性と製造法
第９章　　試験,検査,鋳造欠陥対策および品質管理
第10章　　鋳鋼生産の省力化、自動化およびデジタル技術の活用
第11章　　作業環境、地球環境対策

【サイズ】 A4版　276頁
【価　格】 本体価格　5,000円　（消費税込み5,500円）
※賛助会員（特別賛助会員・一般賛助会員）は50%割引、
協賛会員は10%割引で、ご購入頂けます。
【申込み・問合せ先】
一般財団法人　素形材センター　企画部
E-mail：kensyu@sokeizai.or.jp

※※※

https://jim.or.jp/EVENTS/lecture/group_002.html

●オンライン教育講座「材料強度の基礎」
　本講座ではまず、(1) 結晶塑性学の基盤となる転位論の基礎、(2) 種々の結晶構造における転位構造の特徴とその強度特性との関係、(3) 各種強化機構の基礎等について述べる。さらに材料破壊の基礎についても材料科学的な立場から論述する。そこでは、(4) 材料破壊の基盤としてのクラック論基礎、(5) 転位-クラック相互作用を通して破壊靭性について考える。水素脆化の問題についても触れたい。

◆期　日：2022 年 10 月 24 日(木)、25 日(金)
◆会　場：オンライン(Zoom)
◆申込締切：2022 年 10 月 11 日(月)
■申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://jim.or.jp/EVENTS/lecture/group_003.html
∞∞∞

思います。

◆日　時：2022 年 10 月 14 日(金) 9:35～18:30　15 日(土)　9:30～16:00
◆会　場：RAKO 華乃井ホテル（http://www.hananoi.co.jp/index.html）
◆定　員：70 名（定員になり次第締切ります）
◆参加費：正会員・賛助会員・協賛学会員個人会員 8,000 円
　　学生会員 4,000 円　　一般（会員外学生は半額）12,000 円
◆申込締切：2022 年 10 月 5 日(水)
◆申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1288

∞∞

C-4. 第 176 回塑性加工学講座「板材成形の基礎と応用 ～基礎編～」　New★
【一般社団法人日本塑性加工学会】
【一般社団法人東京都金属プレス工業会】

高品質の板材プレス製品を高能率で生産するためには、板材のプレス成形に関する基礎理論からその応用技術に至るまでの広範囲の知識が必要になります。本講座は板材のプレス成形に関する業務に携わって間もない方や、理論を学び直したい方、塑性加工の研究室で勉強されている大学院生を対象に、板材成形に関する基礎理論と各要素技術を分かりやすく講義します。またテキストは演習問題事例が掲載されていて、講義の後、聴講者が復習できるよう工夫されています。

なお本講座で基礎を学びたい方、実業務に従事しその応用事例を学びたい方のそれぞれのニーズに対応するため、基礎編、応用編に分け、それぞれ 2 日間の講義をおこないます。応用編は 11 月 24, 25 日に開催予定です。

◆日　時：2022 年 10 月 31 日(月)～11 月 1 日(火)　9:30～16:00
◆会　場：金属プレス会館 6 階 大会議室（http://www.tmsa.or.jp/access.html）
◆定　員：50 名（定員になり次第締切ります）
◆申込締切：2022 年 10 月 21 日(金)
◆申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1289

∞∞

C-5. 2022 年度　第 2 回熱処理技術セミナー　New★
－熱処理応用講座－
「カーボンニュートラル社会へ貢献する工業炉・熱処理技術の進化」
【一般社団法人日本熱処理技術協会】

第 2 回熱処理応用講座では、カーボンニュートラルを主題として取り上げました。現在、地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて、世界中で温室効果ガスの削減の取組みが進んでいます。こうした背景の下で、我々の熱処理業界においても、大きな転換点を迎えています。本セミナーではこれら取組みに先進的に取り組んでいる熱処理、工業炉技術分野の各講師をお招きしてご講演いただきます。今後の熱処理・工業炉における技術関発に役立てていただけるものと考えております。また、企業における人材育成に最適なプログラムになっており、貴社の社員教育にご活用いただければ幸甚に存じます。多数の参加を期待しております。

◆日　時：2022 年 10 月 13 日(木), 14 日(金)

◆会　場：オンライン参加（Zoom Webinar），対面参加（製粉会館 5F 第 2・3 会議室）
◆定　員：オンライン参加 80 名，対面参加 20 名（定員になり次第締切ります。）
◆参加費：正会員 36,000 円（税込），維持会員 36,000 円（税込）
　　非会員 56,000 円（税込）
◆申込締切：2022 年 10 月 3 日(月)
◆申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://jsht.or.jp/%ef%bc%92%ef%bc%90%ef%bc%92%ef%bc%92%e5%b9%b4%e5%ba%a6%e3%80%80%e7%ac%ac%ef%bc%92%e5%9b%9e%e7%86%b1%e5%87%a6%e7%90%86%e6%8a%80%e8%a1%93%e3%82%bb%e3%83%9f%e3%83%8a%e3%83%bc%ef%bc%88%e3%83%8f%e3%82%a4/

∞∞

C-6. 第 347 回塑性加工シンポジウム＜Web 開催＞
「高強度材料の成形と高精度成形」　　【一般社団法人日本塑性加工学会】

超ハイテンなどの高強度材料は、自動車の軽量化を達成する手法として注目されています。特に近年は、CO2 削減や、電動化等の環境問題を解決する手段として、超ハイテンを採用する動きも見られます。しかし、このような高強度材料は、スプリングバックや、割れ、シワなど、成形が困難な課題もあります。このような課題をクリアして高精度な成形を可能とするために、国内外において活発に研究開発が行われています。本シンポジウムでは、超ハイテンの成形と高精度化を実現する技術について、ホットスタンプ成形はじめとする新成形法、成形金型、プレスシステム、シミュレーション技術、シミュレーション予測精度向上とその活用といった研究開発の動向、製品化への動き、および、実用化に向けた課題等を紹介します。

◆日　時：2022 年 09 月 30 日（金）　10:00～16:30
◆会　場：Web 開催
◆定　員：80 名（定員になり次第締切ります。）
◆参加費：正会員・賛助会員・協賛学会員個人会員 10,000 円
　　学生会員 5,000 円　　一般（会員外学生は半額）15,000 円
◆申込締切：2022 年 9 月 21 日(水)
◆申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1276

※※※

https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/seidou/result/ichiran/08_seidou.html

○製造工業生産予測指数（７月調査）
https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/yosoku/result-1.html

○石油統計速報（６月分）
https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/sekiyuso/result.html

∞∞

D-2. 自動車の電動化に伴って影響を受ける中堅・中小自動車部品サプライヤーの業態転換・事業再構築を支援　【経産省】New★

経済産業省は、自動車の電動化の進展に伴って需要の減少が見込まれる自動車部品（エンジン、トランスミッション等）のサプライヤーが電動車部品の製造に転換する、軽量化等の技術適応に挑戦するといった「攻めの業態転換・事業再構築」の支援を開始します。全国各地に支援拠点を設置し、8 月から相談受付を開始します。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2022/08/20220812003/20220812003.html

****

■「メルマガ素形材」は、基本、毎月２回程度で発行致します。
次回をお楽しみに！

■「素形材業界関連―募集・トピックス等」に掲載ご希望の方は、
「１.件名　２.主催者名　３.概要　４.HP リンク先」
を記載の上、mail@sokeizai.or.jp までお送り下さい。

■登録内容の変更、配信停止希望はこちら（お問い合わせフォーム）からご連絡下さい。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/5/

■お問合わせ、ご意見、ご感想、また掲載内容のご要望はこちらからご連絡下さい。
gyoumu@sokeizai.or.jp

■メルマガ 素形材は、今回で第３８２号となります。メルマガ素形材は“利用しやすい素形材情報”を目指して発信しています。より多くの方にご覧いただくことで内容の充実を図りたいと思っています。
読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡下さい。

****

■発行元：〒105-0011　東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3 階 301 号室
一般財団法人 素形材センター
TEL：03-3434-3907　FAX：03-3434-3698　http://sokeizai.or.jp/

****

※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。